

令和 3 年度事業対象 事務の管理及び執行の状況の点検及び評価 報告書

令和 4 年 9 月
諏訪市教育委員会

I 令和 3 年度事業対象諏訪市教育委員会の事務の点検・評価の方法

1. 経過

平成 19 年 6 月に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、平成 20 年 4 月から施行されました。この改正において、教育委員会の責任体制の明確化を図り、住民への説明責任を果たすため、教育委員会が事務の管理・執行について点検評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出し、公表することが規定されました。また、点検評価を行う際に、学識経験者の知見を活用することとされました。

本報告書は、令和 3 年度事務事業を対象に諏訪市教育委員会として点検評価を行い、教育に関する学識経験者の意見を付して、市議会に報告するものです。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2. 点検・評価の方法

平成 26 年度から市行政評価は、市総合計画の進行管理の活用を図るために、これまで実施してきた「事務事業評価」に加えて、「施策評価」を本格実施しています。

この中に於いて、教育委員会の事務の点検・評価は、基本施策 7 項目に係る「施策評価」及び 32 事業（教育総務課 14 事業、生涯学習課 13 事業、駅前交流テラスすわっチャオ 1 事業、スポーツ課 4 事業）に係る「事務事業評価」を実施しています。

教育委員会の活動状況と市行政評価の「施策評価結果」及び「事務事業調書」の結果を以て、報告書と致しました。

教育に係る学識経験者として、市社会教育委員会議長の小池玲子氏と副議長の河西秀樹氏に依頼し、ご意見をいただきました。

II 令和3年度諏訪市教育委員会の活動状況

1. 教育委員会の開催状況

(1) 定例会 12 回（原則として毎月 1 回開催）、臨時会 1 回、計 13 回

(2) 会議内容

- ・議案 24 件 審議会委員等の委嘱・任命、教育委員会規則・要綱の一部改正等
- ・傍聴者数 延べ 34 名、傍聴があった会議 12 回

2. 教育長及び教育委員

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が平成 27 年 4 月 1 日施行され、従来の教育委員長（教育委員会の主宰者）と教育長（事務局の統括者）が一本化された新たな職（新教育長）を置くこととされました。

諏訪市においては平成 28 年 10 月 13 日、旧教育長の任期満了を以て新教育長への移行がされ、教育委員会は従来の教育委員 5 人体制から教育長及び教育委員 4 人体制になりました。

(1) 教育長及び教育委員名簿

	氏名	任期	住所	任命された 初日
教育長	三輪 晋一	R 4. 4. 15 ~ R 7. 4. 14	諏訪市大和	R4. 4. 15
教育長職務 代理者	岩波 健一	R 2. 10. 13 ~ R 6. 10. 12	諏訪市中洲	H28. 10. 13
教育委員	関 茂子	H30. 10. 1 ~ R 4. 9. 30	諏訪市湖南	H30. 10. 1
教育委員	玉本 広人	R 1. 10. 13 ~ R 5. 10. 12	諏訪市豊田	R 1. 10. 13
教育委員	草間 良子	R 3. 10. 1 ~ R 7. 9. 30	諏訪市上諏訪	R 3. 10. 1

※保護者である委員 1 名

(2) 教育委員の担当

岩波 健一	生涯学習課のうち文化財係、博物館 中洲小学校、諏訪南中学校
関 茂子	生涯学習課のうち生涯学習係、公民館、文化センター、 城南小学校、湖南小学校、諏訪中学校、（諏訪西中学校）
玉本 広人	生涯学習課のうち美術館（原田泰治美術館を含む）スポーツ課 豊田小学校、諏訪西中学校
草間 良子	教育総務課、生涯学習課のうち図書館（信州風樹文庫を含む） 駅前交流テラスすわっチャオ（放送大学を含む） 上諏訪小学校、四賀小学校、上諏訪中学校

○ 市民満足度の調査結果一覧

令和3年度 施策評価結果一覧表	基本政策	基本施策	令和4年度 満足度	令和3年度 満足度	増減 (R4-R3)		
					増減 (R4-R3)	方向	
基本目標1 誰もが元気に安心して暮らせるまちづくり	基本政策1 福祉が充実した安心できるまちづくり	基本 施策1 子育ての希望がかなうまち 【子育て支援】	3.18	3.23	△ 0.05	↘	
基本目標3 ともに学び、ともに育つ、未来につなげるまちづくり	基本政策4 教育環境の充実したまちづくり	基本 施策10 次代を担う子どもを育てるまち 【学校教育】	3.26	3.27	△ 0.01	↘	
		基本 施策11 子どもの成長を地域で支えるまち 【地域教育】	3.35	3.38	△ 0.03	↘	
	基本政策5 生涯学習・市民スポーツの充実したまちづくり	基本 施策12 ライフステージに応じた学びができるまち 【生涯学習】	3.23	3.22	0.01	↗	
		基本 施策13 スポーツに親しみ楽しめるまち 【スポーツ振興】	3.13	3.24	△ 0.11	↘	
	基本政策6 豊かな地域文化・芸術を育むまちづくり	基本 施策14 歴史や文化・芸術に彩られたまち 【歴史・文化】	3.19	3.25	△ 0.06	↘	
基本目標5 地域の力を結集し活力あふれる産業のまちづくり	基本政策10 思わず歩きたくなる観光・商業のまち	基本 施策26 人が集まる賑わいのまち 【中心市街地】	2.99	2.93	0.06	↗	
			平均点	3.19	3.22	△ 0.03	↘

※評価結果…各項目ともに 5(高い)～ 1(低い)

○ 施策評価結果一覧表

令和3年度 施策評価結果一覧表	基本政策	基本施策	施策評価担当課	満足度	課題と展望
基本目標1 誰もが元気に安心して暮らせるまちづくり	基本政策1 福祉が充実した安心できるまちづくり	基本施策1 子育ての希望がかなうまち【子育て支援】	こども課	3.18	<ul style="list-style-type: none"> 「第二期子ども・子育て支援事業計画」により、子ども・子育て支援のための施策を総合的に推進し、一人ひとりの子どもが健やかに成長できる社会の実現に向けて各種施策を活用し継続的な支援に繋げた。また、全ての子どもとその家庭(妊娠も含む)を対象とした総合相談窓口「諏訪市子ども家庭総合支援拠点『すわ☆あゆみステーション』(以下、「あゆステ」)を中心に支援を展開し、併せて「あゆステ」の機能充実を図るため受付体制の拡充と、新たに女性相談員(ソーシャルワーカー)の配置を検討している。相談窓口がわかりやすく整理され、あゆステは定着し相談件数も増え多くのケースに対応している。子どもの学習・生活支援などの事業も実績を重ねており、今後は新たにヤングケアラー対策のため支援する側の体制整備を図るべく研修会を予定するとともに、虐待防止や子どもの貧困対策など予防的な関わりにも力を注ぐよう、相談支援体制の充実及び専門性の強化を引き続き図る。 保育園関係では、幼児教育・保育の無償化に伴い、保育ニーズの動向を見極めながら「待機児童ゼロ」の維持に努めるとともに、「保育所“笑顔プラン”」に基づき、中長期を展望した保育所の再編整備について、地域や保護者と対話・意見交換を進める。 仕事と子育ての両立支援事業では、新たに子育て支援を内包したSDGs認定取得のための啓発・支援を継続推進する。
	基本政策4 教育環境の充実したまちづくり	基本施策10 次代を担う子どもを育てるまち【学校教育】	教育総務課	3.26	<p>該当事業の成果と課題、及び今後の方向性は下表のとおりであり、それぞれの事業は概ね順調に推進されている。</p> <p>市民満足度調査による施策の満足度は前年度3.27ポイントから△0.01ポイントとなったものの、重要度においては前年度比+0.11ポイントの4.02ポイントとなるなど、依然として、次世代を担う子どもの教育に対する関心は高く、コロナ禍にあっても各種事業の着実な推進が必要となっている。</p> <p>学びのまちづくりを目指し、将来にわたって学び続ける児童生徒を育成するための教育の設計図である「未来創造あいプラン」に基づく「学びあいプラン」、「支えあいプラン」、「認めあいプラン」の着実な実行に加え、市内小中学校の小中一貫教育を目指す「未来創造ゆめスクールプラン」についても計画に沿って着実に進めていく。特に未来創造ゆめスクールプランでは、令和5年度から全校で取り組む中学校区ごとの一貫教育に向けたソフト面の検討・実践と、ハード面の重点地区とした南部地区の検討を進めていく。</p> <p>また、ICT支援員の配置や電子黒板の導入により、ICT教育の一層の推進を図る。</p>
	基本政策4 教育環境の充実したまちづくり	基本施策11 子どもの成長を地域で支えるまち【地域教育】	教育総務課	3.35	<p>該当事業の成果と課題、及び今後の方向性は下表のとおりであり、それぞれの事業は概ね順調に推進されている。</p> <p>市民満足度調査による施策の満足度は前年度3.38ポイントから△0.03ポイントの3.35ポイントとなり、順位としても-5の9位となるなど満足度が低下したものの、重要度においては、前年度比+0.01ポイントの3.72ポイントと上昇した。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、健康などの市民の安全安心な暮らしに直結する項目への関心が高かったことによるものと推測されるが、子どもの成長を地域で支えようという意識は依然として高い。</p> <p>超少子高齢化時代において、どの地区においても「子どもの姿が少なくなった」との声を多く聞か、そのような状況にあるからこそ、学校と地域の連携がより一層重要な役割を担っていくこととなる。引き続き家庭、学校、地域社会が一体となって教育に参画し、未来ある子どもたちの健やかな成長を見守り支援する環境づくりを進めていく。また、生涯学習の場においても、地域の歴史文化や芸術を学ぶ機会を設け、地域社会の一員としての自覚と誇りを育てる意識の醸成を図る必要がある。</p>
	基本政策5 生涯学習・市民スポーツの充実したまちづくり	基本施策12 ライフステージに応じた学びができるまち【生涯学習】	生涯学習課	3.23	<ul style="list-style-type: none"> なかなか収束が見えないコロナ禍も踏まえ、「場」にこだわらず地域の中で学びを継続できるような方法等を検討する。 生涯学習課が主催する各種講座・講演会等のソフト事業については、多様な学習機会の提供を行っており、アンケート等から受講者の満足度は高いことがうかがえるので、引き続き魅力ある機会の提供を行う。 受講者のアンケート結果を基に市民ニーズをくみ取りながら、地域課題解決につながる内容の講座を開催し、社会のニーズに沿った取組も進めている。 市民がふるさとの良さや地域の課題に目を向け、継続して学習し、学んだ成果を活用できる仕組み作りや環境整備を行う必要がある。 生涯学習施設の老朽化にあたり、駅前交流テラスすわっチャオを活用した学びによる新たな交流機会の創出や、条例館を長寿命化していることを念頭に、公共施設等総合管理計画に沿って、将来を見据えた施設のあり方を見直し検討し、計画的に整備を進める。
基本目標3 ともに学び、未来につなげるまちづくり	基本政策4 教育環境の充実したまちづくり	基本施策13 スポーツに親しみ楽しめるまち【スポーツ課】	スポーツ課	3.13	<p>【スポーツ振興関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により各種教室の中止や規模の縮小等もあったが、感染対策に取り組みながら事業を実施してきた。各種教室等は概ね定員に達し実施されており、リピーターも多く、運動機会の提供の場として成果が上がっている。さらに広く新規の参加者を得られるよう、引き続き新たな教室の実施や募集・告知方法等を検討していく。 市民が生涯にわたり継続的にスポーツに取り組むための基盤の一つである各種スポーツ競技団体について、少子高齢化や嗜好の多様化等による会員の減少や指導者不足が課題となってきた団体も見られる。スポーツ協会、スポーツ少年団とともに、生涯スポーツ、青少年スポーツの普及、活性化に向けて引き続き協力して取り組んでいく。 <p>【施設管理関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> 感染症の拡大防止に配慮したスポーツ施設の利用指針を策定し、各競技の特性に応じたガイドライン等と合わせ、施設利用者に注意喚起をしながら施設を開放してきている。 市内のスポーツ施設は老朽化が進んでおり、公共施設等総合管理計画個別施設計画に基づき、計画的な改修や長寿命化等を進めていく。また、集約化の方針にある施設について、利用者の意向等も聞きながら機能移管や廃止等を考えていく。
		基本政策6 豊かな地域文化・芸術を育むまちづくり	基本施策14 歴史や文化・芸術に彩られたまち【歴史・文化】	生涯学習課	3.19
基本目標5 地域力を結集し活力あふれる産業のまちづくり	基本政策10 思わず歩きたくなる観光・商業のまち	基本施策26 人が集まる賑わいのまち【中心市街地】	商工課	2.99	<ul style="list-style-type: none"> 商業地・観光地としての賑わい創出の拠点施設と位置付けている「アーク諏訪」の商業施設利用者は好調に維持しているが、駅前交流テラスすわっチャオは、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、イベント開催中止や見送りの措置が取られているが、入館者数、使用料収入ともに前年度を上回ることができた。 駅前交流テラスすわっチャオ内に商業コーディネーターを配置し、賑わいの創出と活力ある商店街の創生に向けた支援をしている。 市営駅前駐車場は、平成5年の供用開始から四半世紀が経過しており、施設、設備が老朽化しているが、毎年計画的に修繕を実施し、利用者が安心して使えるよう管理運営に努めている。しかし、利用台数の減少に伴い、利用収入も減少しており大規模修繕はままならない状況にある。
各項目の平均点				3.19	

第五次総合計画後期基本計画				所管課	評価	
基本目標	基本政策	基本施策	主要事業	担当課・係		
基本目標1 誰もが元気に 安心して暮らせる まちづくり	基本政策1 福祉が充実した 安心できるまちづくり	基本施策1 子育ての希望がかなうまち 【子育て支援】	子ども家庭総合支援拠点事業 放課後児童クラブ運営事業	こども課子育て支援係・発達支援室・教育総務課学務係 教育総務課青少年係		
基本目標3 ともに学び、 ともに育つ、 未来につなげる まちづくり	基本政策4 教育環境の充実した まちづくり	基本施策10 次世代を担う子どもを育てるまち 【学校教育】	ものづくり教育奨励・理科振興事業 (小学校・中学校)	教育総務課教育企画係		
			GIGAスクールプラン構想事業 (小学校・中学校)	教育総務課教育企画係	○	
			国際理解教育・英語教科補助事業 (小学校・中学校)	教育総務課教育企画係		
			児童生徒学習支援事業 (小学校・中学校)	教育総務課学務係	○	
			部活動指導員配置事業	教育総務課教育企画係		
			奨学金事業	教育総務課教育総務係		
			教育相談員設置事業	教育総務課学務係		
			スクールソーシャルワーカー 配置事業(一般事業費)	教育総務課学務係		
			未来創造ゆめスクールプラン事業	教育総務課教育企画係	○	
			信州型コミュニティスクール創造事業	教育総務課学務係		
	基本政策5 生涯学習・ 市民スポーツの 充実したまちづくり	基本施策11 子どもの成長を地域で支えるまち 【地域教育】	青少年健全育成事業	教育総務課青少年係		
			少年愛護センター運営事業	教育総務課青少年係		
			基本施策12 ライフステージに応じた 学びができるまち 【生涯学習】	公民館本館活動事業 (本館活動費)	生涯学習課公民館	○
				ファミリー読書推進事業	生涯学習課図書館	
				公民館本館管理事業 (本館管理費)	生涯学習課公民館	
				公民館四館管理事業 (四館管理費)	生涯学習課公民館	○
			基本施策13 スポーツに親しみ楽しめるまち 【スポーツ振興】	文化センター施設管理事業 (施設管理費)	生涯学習課文化センター	
				体育施設管理事業 (施設管理費)	スポーツ課施設管理係	
				体育館施設管理事業 (施設管理費)	スポーツ課施設管理係	
				諏訪湖スタジアム施設管理事業 (施設管理費)	スポーツ課施設管理係	○
スポーツ教室等開催事業 (一般事業費)	スポーツ課 スポーツ振興係	○				
芸術・文化振興事業	生涯学習課生涯学習係	○				
基本政策6 豊かな地域文化・ 芸術を育む まちづくり	基本施策14 歴史や文化・芸術に彩られたまち 【歴史・文化】	美術館企画展事業	生涯学習課美術館			
		博物館企画展事業	生涯学習課博物館			
		原田泰治美術館管理運営事業	生涯学習課美術館			
		文化財保護事業	生涯学習課文化財係			
		資料収集調査研究事業	生涯学習課博物館			
		すわか昔情報センター運営事業	生涯学習課博物館	○		
		天然記念物保護事業	生涯学習課文化財係			
		駅前交流テラスすわかチャオ 管理運営事業	駅前交流テラス すわかチャオ	○		
基本目標5 地域の力を結集し 活力あふれる 産業のまちづくり	基本政策10 思わず歩きたくなる 観光・商業のまち	基本施策26 人が集まる賑わいのまち 【中心市街地】				

IV 学識経験者の意見

1. 教育総務課

○G I G Aスクールプラン構想事業について

- ・大型掲示装置の小中学校への整備を計画しているとのこと。必要なことであり、引き続き進められたい。
- ・環境整備が行政の最初の使命とすれば、それは整ったと思われる。次はタブレット等を活用した授業を進められたい。また、先生にも得手、不得手があると聞いている。教える側も平均的な技量を持って、児童生徒に教えられたい。
- ・インターネットを使った情報収集や、各種ソフトを使った資料作り等について、子どもたちの柔軟な発想を取り入れ、進められたい。
- ・SNSの誤った利用により、犯罪等に巻き込まれることもある。情報リテラシー教育も大切にされたい。

○児童生徒学習支援事業について

- ・とても大切な事業であり、今後ますます必要とされる事業である。今後も引き続き支援を充実されたい。
- ・児童生徒への対応方法等、一定のスキルが必要とすれば、支援員に対する資格、または、養成講座や研修のようなものを検討する必要があるのではないか。

○未来創造ゆめスクールプラン事業について

- ・上諏訪小学校は開校した。今後を見守りたい。
- ・小中一貫教育については、分離型であれ隣接型であれ、子どもたちに同じ学びを提供しなければいけない。コミュニティースクール等も活用されたい。
- ・当面分離型であるかと思うが、その先には学校移転や校舎の新築もある。児童生徒数の推移や校舎の老朽化等を踏まえ、また、財政状況等を鑑みながら、時期を考えて進められたい。

2. 生涯学習課

○公民館本館活動事業について

- ・公民館での学びをどう捉えるか。カルチャー的なものだけでなく、地域の課題解決に向けた取組み等に一層力を入れられたい。条例館では、更に地域に密着した活動もできると考える。
- ・「ふるさと学習」では、大人が各条例館で学び、それを子どもたちに伝え広げるといった展開もできると良いと思う。
- ・公民館も地域住民と一緒に、子どもたちに対し、自分の地域、ふるさとを根付かせていけるような取組みを検討されたい。
- ・即日定員に達するような人気の講座もあるとのこと。今後も時代にあった、新しい講座等を引き続き検討されたい。

○公民館四館管理事業について

- ・災害時の一次避難所になるとのこと。講座の最中に災害が起きたようなときの対応についても、しっかりと計画を立てられたい。
- ・一次避難所として、個別施設計画に基づき、計画的に維持管理、長寿命化を図られたい。

○芸術・文化振興事業について

- ・諏訪市の芸術祭を楽しみにしている。地域住民に対し、都会でしか見られないような優れた芸術文化に触れられる機会を提供することを一番期待する。
- ・ニムラエイイチの舞踊の意思をつなげる機会として、ダンス体験教室を再開し、創作舞踊の楽しさを広げてほしい。
- ・芸術文化活動が活性化されるよう、励みになるよう、学習成果の発表、展示する機会を提供されたい。コロナ禍ではあるが、コーラスについては、屋外での発表（例えば、諏訪湖の野外ステージ等）も検討されたいか。

○すわ大昔情報センター運営事業について

- ・条例館や、分館に出前講座を行って、その地域の歴史がどうだった、こんな偉人がいたというようなことを、伝えられたい。また、学んだ大人が子どもに伝え、わからないことは情報センターに調べに行く等、学びが循環していければよいと思う。
- ・学びを追究する観光、学びを体験する観光というものが、今後増えると思う。観光と協力した講座やフォーラムを検討されたい。
- ・フォーラムをオンライン配信し、2万件以上の視聴があったとのこと。すわっチャオで開催しながら駅前を盛り上げ、今後も頑張っていたきたい。

3. スポーツ課

○諏訪湖スタジアム施設管理事業について

- ・一帯の公園、噴水や遊具、すわっこランドも含めて、大変広々としていて遊びやすい、スポーツにも適した場所。公園とセットにして、何か売り出すことができるか？例えば、スタジアムで大会を行っている間に、母と子どもが公園で遊ぶ、一帯を、ウォーキングやサイクリングの起点にする等。
- ・諏訪地域で唯一、高校野球やBCリーグが開催される球場。地元の人には、観戦機会が身近に与えられているともいえる。引き続き、施設整備をして、スタジアムに多くの大会が来るよう環境を保たれたい。

○スポーツ教室等開催事業について

- ・コロナ禍ではあるが、令和3年度スポーツ教室等の参加者数も盛り返したことは、成果である。
- ・新しいスポーツ、時代に合ったメニュー、他の施設とのコラボ等、内容を見直すことで、新規の方が飛びつくこともある。引き続き、スポーツの良さを提供されたい。
- ・部活動の地域移行も大きな課題である。スポーツ推進委員や、スポーツ協会等とも検討、協議をされたい。また日体大と連携協定を結んでいるとのこと。大学を活用、助言を得ることも一つと考える。

4. 駅前交流テラスすわっチャオ

○駅前交流テラスすわっチャオ管理運営事業について

- ・中高生が、いきいきと学んでいる姿を見る。また、イベントスペースでは、高齢の方から色々な方々が話等をしており、いい場所、いい環境となっている。
- ・令和3年度収入が過去最高になったとのこと。固定客もいる。使い勝手がいいから、集まりやすいから等の理由だと思われる。ぜひ、今後もそういった方々を増やされたい。
- ・多世代、幅広い方を対象にした交流では、参加者数を増やし、駅前の活性化に貢献されたい。
- ・オンライン配信場所として、多人数に配信でき、機材を無料で借りられるといった、非常に魅力的な場所であり、今後大きな全国大会等も開催できると考える。ぜひ、諏訪市、すわっチャオを広める意味でも、周知、売り込みをされたい。